

大分県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と
主原因3物質（平成22年度、農薬以外）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 ⁶ L/年)			
		全物質合計	1 位 物 質	2 位 物 質	3 位 物 質
1	大分市	17,956,535	銀及びその水溶性化合物 15,161,290	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 880,000	マンガン及びその化合物 817,105
2	中津市	1,207,184	ポリ(オキシエチレン)=アルキルエー テル(C=12～15) 1,172,414	マンガン及びその化合物 30,263	垂鉛の水溶性化合物 4,167
3	日田市	259,326	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 56,078	テトラメチルチウラムジスルフィド 48,455	6価クロム化合物 33,697
4	別府市	236,406	マンガン及びその化合物 131,579	砒素及びその無機化合物 54,545	ほう素化合物 27,370
5	佐伯市	120,293	マンガン及びその化合物 30,947	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 27,510	テトラメチルチウラムジスルフィド 18,459
6	速見郡 日出町	95,261	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 23,529	6価クロム化合物 18,182	テトラメチルチウラムジスルフィド 16,152
7	国東市	73,813	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 15,333	6価クロム化合物 11,818	テトラメチルチウラムジスルフィド 11,537
8	臼杵市	64,709	無機シアン化合物(錯塩及びシアン 酸塩を除く。) 16,510	テトラメチルチウラムジスルフィド 13,844	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 7,240